

## ある愛の詩 (1970)

LOVE STORY

メディア 映画  
ジャンル ロマン스  
製作国 アメリカ  
色彩 Color  
時間 100分  
初公開日 1971/03/20  
公開情報 P a r = C I C  
リバイバル 1972/09 [P a r = C I C]

## 【キャッチコピー】

愛とは決して後悔しないこと  
愛しあう二人なのになぜ哀しみの詩が流れるー

## 【解説】

オリバーが最初にジェニーに出会ったのは大学の図書館だった。名家の四世とイタリア移民の娘という余りにも身の上の違う2人だったが、彼らは次第に惹かれ合っていた。父の反対を押し切ったオリバーは、ハーバードの法律学校へ入る少し前にジェニーと結婚。送金は中止されるが、学費や生活費の為にジェニーは働き、貧しいながらも幸せな日々を送っていた。やがてオリバーは優秀な成績で卒業、法律事務所へ勤めるため、2人はニューヨークへ移る。そんな新しい生活が始まろうとしていたその時、オリバーは突然医者からジェニーが余命短い事を知らされる……。かつて2人で遊んだ、誰もいないスケートリンクをオリバーがひとりで見つめているオープニング、そのスケートリンクで無邪気に遊ぶ2人の笑顔、ケンカして家を飛び出していったジェニーが見つからず戻ってきたオリバーに“鍵がないの”と涙を浮かべて笑いかけるシーン、そして彼女の亡くなった病院を後に、反対していた父に向かって“愛とは決して後悔しないこと”という名セリフ……。そのどれもが胸に染みる名シーンであり、それらを叙情溢れるタッチ、フランシス・レイの素晴らしい音楽で描いた本作は、まさに不朽の恋愛映画と呼ぶに相応しい名作である。

## 【クレジット】

|    |              |                   |              |
|----|--------------|-------------------|--------------|
| 監督 | アーサー・ヒラー     | Arthur Hiller     |              |
| 製作 | ハワード・G・ミンスキー | Howard G. Minsky  |              |
| 原作 | エリック・シーガル    | Erich Segal       |              |
| 脚本 | エリック・シーガル    | Erich Segal       |              |
| 撮影 | リチャード・クラディナ  |                   |              |
| 音楽 | フランシス・レイ     | Francis Lai       |              |
| 出演 | ライアン・オニール    | Ryan O'Neal       | オリバー・バーレット四世 |
|    | アリ・マッグロー     | Ali MacGraw       | ジェニー         |
|    | レイ・ミランド      | Ray Milland       | オリバー・バーレット三世 |
|    | ジョン・マーリー     | John Marley       | フィル          |
|    | キャサリン・バルフォー  | Katherine Balfour | オリバー夫人       |
|    | ラッセル・ナイプ     | Russell Nype      | トンプソン        |
|    | トミー・リー・ジョーンズ | Tommy Lee Jones   | ハンク          |
|    | ウォーカー・ダニエルズ  | Walker Daniels    | レイ・ストラットン    |
|    | スーディ・ボンド     | Sudie Bond        |              |

ジュリー・ガーフィールド Julie Garfield